

環境省

オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会 御中

（事務局：気候変動対策認証センター）


平成 22 年 9 月 3 日


温室効果ガス排出削減・吸収量認証依頼書

オフセット・クレジット（J-VER）制度利用約款記載のダブルカウントを回避するための措置を適切に執り行うことを誓約のうえ、下記の温室効果ガス排出削減・吸収量の認証を依頼いたします。

【依頼者】プロジェクト代表事業者			
代表事業者名	大台町長 尾上武義		
住所	三重県多気郡大台町佐原 7-50 番地		
代表者氏名	尾上武義	代表者役職	大台町長
担当者氏名	谷 昌樹	担当者 所属部署・役職	大台町役場宮川総合支所 産業室主幹
担当者 E-mail	tani284@odaitown.jp	担当者電話番号	0598-76-1714

プロジェクト名						
プロジェクト名	三重県大台町宮川流域における持続可能な森林管理プロジェクト					
プロジェクト登録番号 (4ケタ)	0022					
プロジェクト登録日	平成 22 年 3 月 29 日					
プロジェクト概要	<p>本プロジェクトでは、1,597.11ha の町有林を対象とし、認定を受けた森林施業計画に基づき、プロジェクト開始後も継続的に年 30ha 程度の間伐を行うなど、持続可能な森林経営を行いながら、得られる吸収量をクレジット化する取組である。</p> <p>間伐は市場における木材価格の動向を踏まえながら、可能な限り切捨間伐から利用間伐へ移行することとする。また、持続可能な森林経営を図るため、間伐だけではなく主伐・植栽も行う予定であり、J-VER 制度を利用することで町有林の管理効率を向上させ、町の基幹産業である林産業への波及効果を期待している。</p> <p>さらに、本プロジェクトより発行される J-VER 販売による収益を町内の森林整備及び地域振興予算として有効活用し、さらなる中山間地域の活性化を図ることを目的としている。</p>					
ポジティブリスト	NO. R002					
方法論	持続可能な森林経営促進型プロジェクト					
モニタリング結果						
モニタリング期間	2008年 4月 1日 ~ 2010年 3月 31日					
排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	1093	1296	—	—	—

ダブルカウントの防止の措置			
ダブルカウントの防止の措置を講ずる事業者	三重県大台町長		
ダブルカウントの防止措置内容	本プロジェクトは大台町有林を対象としており、町有林の管理を行うプロジェクト代表事業者及びプロジェクト事業者により、ダブルカウントが起こらないよう十分に注意することとする。プロジェクト代表事業者及びプロジェクト事業者は、J-VER 制度におけるダブルカウント防止の重要性について山村再生支援センターとの勉強会等を通じて十分に認識している。プロジェクト対象森林での J-VER 制度以外のクレジット制度もしくは吸収証書等の発行は行わないこととする。		
公的な報告・公表制度 (判明している公的制度)	該当なし		
自主的な報告・公表対象 (対象となるホームページ、環境報告書等)	該当なし		
ダブルカウント防止措置責任者			
事業者名	大台町長 尾上武義 		
住所	三重県多気郡大台町佐原 7 5 0 番地		
代表者氏名	尾上武義	代表者役職	大台町長
担当者氏名	谷 昌樹	担当者 所属部署・役職	大台町役場宮川総合支所 産業室主幹
担当者 E-mail	tani284@odaitown.jp	担当者電話番号	0598—76—1714
検証機関			
検証機関名	財団法人 日本品質保証機構		
検証報告書発行日	2010年9月3日		
備考欄			
検証結果 (事務局記載欄)			

検証結果	
クレジット認証番号 (7ケタ)	
<p>オフセット・クレジット (J-VER) 認証運営委員会は、提出されたモニタリング・検証結果に基づき、_____ t-CO₂の排出削減・吸収量を認証し、オフセット・クレジット (J-VER) の発行量を決議する(内、バッファ分_____ t-CO₂とする)。なお、オフセット・クレジット (J-VER) 登録簿上への発行手続きは事務局に一任する。</p>	

以 上

